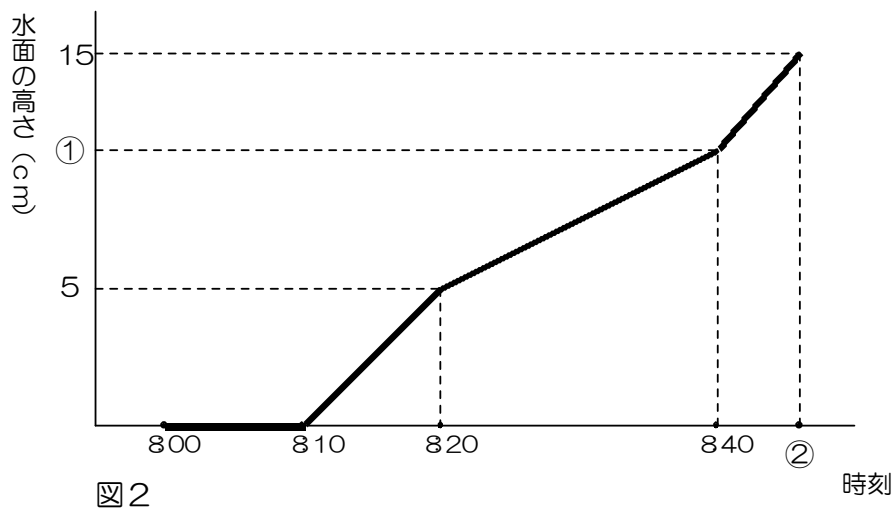
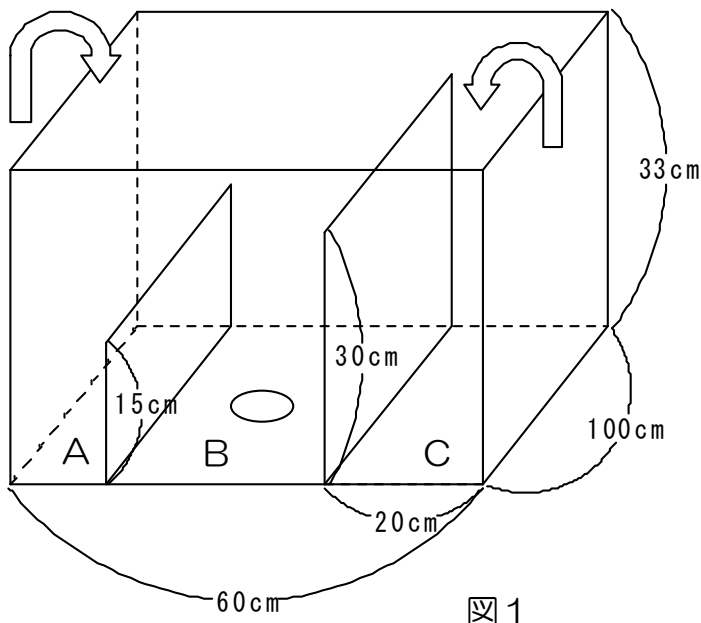


算数オンライン塾 9月14日の問題 —グラフの問題—

図1のような縦100cm、横60cm、高さ33cmの直方体の水そうの中に、底面に垂直な高さが15cmと30cmのしきりがついています。しきりは側面と平行です。しきりで区切られたところを左からA、B、Cとします。Cの横は20cmです。Bの底には、一定の割合で水が出る穴があり、せんは閉じてあります。Aに毎分1.5Lの割合で、Cに毎分ある一定の割合で8時ちょうどに同時に水を入れ始めます。水がAからBにうつり始めてから10分後にBのせんをぬきます。その後、CからBに水がうつり始めます。CからBに水がうつり始めてから10分後にBのせんを閉じます。1分間にBの穴から出る水の量とCに入れる水の量の比は2:5です。また、図2は8時以降のBの水面の高さをグラフにしたものの一部です。ただし、しきりの厚みは考えないことにします。



算数オンライン塾 9月14日の問題 —グラフの問題—

- (1) 水そうのBの横の長さを求めなさい。また、Bの穴から毎分何Lの割合で水が出るか答えなさい。
- (2) 図2のグラフの①と②にあてはまるものを求めなさい。
- (3) 9時のBの水面の高さを求めなさい。
(式と考え方)

- (1) Bの横の長さ() cm 出る水の割合() L
- (2) ①() ②()
- (3) () cm